## 令和 7 年 (一社) 日本空調衛生工事業協会

## 東北支部総会

広報委員長 (㈱朝日工業社 東北支店 執行役員支店長末永陽亮



令和7年9月25日(木) 江陽グランドホテルに於いて、一般社団法人日本空調衛生工事業協会 東北支部総会が開催されました。

総会次第は次の通りです

- 1. 開会
- 2. 支部長挨拶

(一社) 日本空調衛生工事業協会 東北支部 支部長 小 林 照 和

- 3. 来賓挨拶
  - (一社)日本空調衛生工事業協会会長 藤澤 一郎 様
- 4. 議長選出
- 5. 議 題
  - ① 令和6年度収支決算報告
  - ② 令和6年度建築設備工事東北ブロック会議収支決算報告
  - ③ 令和7年度事業計画(案)
  - ④ 令和7度収支予算(案)
  - ⑤ 令和7年度建築設備工事東北ブロック会議収支予算(案)
  - ⑥ その他



総会に先立ち佐藤事務局長より「今回の総会は東北支部会員 33 社中、出席 23 社、委任状 10 社 となり過半数に達し、定款の定めにより本総会は成立する」と報告がありました。

次に、小林照和東北支部長より開会の挨拶があり「日空衛では働き方改革について 6 年ほど前からアンケートを実施しているが、この結果を見ると労働時間の改善がみられる。これも日空衛が電設協と行った共同要請の成果と見られる」と述べられました。



続いて、ご来賓の藤澤一郎日空衛会長よりご祝辞をいただきました。「会長に就任して 4 年目となったが、初めて東北支部の総会に出席させていただいた。中央とは違う支部の意見や考えを聞かせていただきたいと思っている」「昨今、建設コスト上昇が話題となっている中、『サブコン』という言葉がマスコミに出るようになり、設備工事業界への投資家の認識もアップしてきた。ゼネコンは、建設費高騰はサブコンのコストが高いからだと言っているが、これによって経済界にも我々の業界が知られるようになって他産業からも理解され、建築と設備の立ち位置が変わって来つつあるように思える」と述べられた後、担い手確保やカーボンニュートラルなどに対する日空衛本部の取組についてお話されました。

議事進行では、小林照和東北支部長を議長に選出し、事務局から各議案内容説明の後、採決を行い議案は全て原案通り承認されました。



その他の事項では、東北支部が9月18日に東北地方整備局営繕部に対して行った「工期延長に係る共通仮設費および現場管理費の算出方法見直し」の要望事項について秋田県空調衛生工事業協会阿部公雄会長から説明があり、日空衛本部からも本省へ要請していただきたいとお願いしました。これに対して藤澤会長は、期待に添える結果が出るかどうか約束はできないと前置きされた上で、日空衛として12月に予定されている国交省との意見交換会の中で話題にすることは出来ると思うとお話しされました。



以上で総会は無事終了となり、休憩をはさんで日空衛本部からの報告事項に移り、日空衛本部 髙 橋広幸専務理事から「最近の日空衛の活動について」報告がありました。

・働き方改革の推進

電設協との共同要請は今年度も 12 月に実施予定(適正工期・工程遵守など)時間外労働時間自主目標の制定(特別条項利用時も単月 60 時間以内)建設現場土日一斉閉所運動への参画

生産性の向上

建設業の労働生産性を 2029 年度までに 2024 年度比 9%向上を目指す

・BIM の活用

BIM 実装社会に向けての提言と BIM 活用ウェビナーを日空衛ホームページに掲載

・空調衛生工事業のカーボンニュートラル行動計画 次期削減目標(NDC)

2050年度ネットゼロに向けて、2035年度60%、2040年度73%削減を目指す

・建設業法等の改正対応

建設業法および入契法の一部改正 R 6.12 施行 入札金額の内訳書における労務費等の明示が必要となる 下請法の改正 法文から「下請」の文字が消える

・建設キャリアップシステム 補助金制度の見直し概要

- ・団体会員への担い手確保の支援 助成団体および行事の紹介
- ・避難所となる学校体育館等の空調整備の加速化

- ・外国人材の活躍推進外国人建設技術者は 16,000 人超 直近 10 年で 8.3 倍に増加
- ・建設業の一人親方対策
- ・熱中症対策の強化
- ・防衛施設の強靭化 管工事での不調・不落率が高い 東北が最も高い
- ・コンプライアンスの徹底日空衛から会員企業向けにコンプライアンス徹底を依頼
- ・会員へのサービス 便覧手帳の電子版試験提供中



会議終了後、懇親会が開催されました。



開会挨拶 日本空調衛生工事業協会東北支部 小林照和支部長



来賓挨拶 国土交通省東北地方整備局 三ツ木浩剛営繕部長



中締め 東北空調衛生工事業協会 江連康明会長

以上で日程のすべてを終え、散会となりました。